



# 「黄金山」サクラ救出大作戦

1月25日(日)

1月例会

～次世代のために、素晴らしい山桜を残そう～

参加：会員27名

8時前に楠那公民館前入り口の県道交差点に幟を立て、8時過ぎに公民館へ到着。8時30分前に会の軽トラが到着、道具類を下ろし8時半に受付を開始した後、リーダーを集め、各作業エリア、作業内容、班編成を共有し、班ごとの使用機具を準備しました。9時前には参加予定者が全員揃い、班ごとに整列し朝のミーティングを開始。山本理事長、見勢井顧問が、楠那公民館主催事業(例会作業場所の登り入り口付近の笹藪の除伐)の指導講師として不在のため、富田副理事長が開会のあいさつを行い、ラジオ体操の後作業班ごとに現地まで登って行きました。現地に到着後、班ごとに作業エリアと作業内容と安全について確認し、作業に入りました。

**A班**は、登り入り口の草刈り、笹の除去、藪化した笹竹の伐採をメインに行いました。

**B班**は、向かって右側奥に2本ある山桜までの道を除伐しながら切り開き桜に絡んだツルを切り、周りの雑木を伐採して棚積みしました。

**C班**は、正面のかなり上の斜面にある山桜の大木

近くにある柿の倒木の処理と、周りのツルや雑木の除去を行いました。

12時より昼食。A、B班は入り口付近で一緒に、C班はかなり上の現地でいただきました。身体を動かさないと寒いので、早めに午後の作業をスタート。A班は、公民館行事の指導を終えた山本理事長、見勢井顧問が合流し、藪化した笹竹の除伐を続行しました。B班は、予定の作業をすでに済ませたので、C班の応援に駆け付けツルの除去と格闘、ツルが絡みあげ大変困難を極めましたが、14時10分過ぎには作業を終え下山。公民館に到着後、道具の手入れ、トラックへの積み込みを終え作業班毎のミーティング後、全体のふりかえりを行い15時過ぎに解散しました。ヒヤリハットもなく、作業の達成度も高く非常にスッキリした景観となりました。

なお、段々畑の最上段部分の持ち主の田中さんが、山がきれいになったと大変喜んでくださり、沢山の八朔を頂きました。2月例会時に皆さんへ配布しました。有難うございました。

《報告：2班 班長 北田正仁》



Before



伐倒作業



After



Before



After



春に咲く山桜が見えやすくなりました



作業のひとつコマ

